

建設産経部会審査

建設産経部会の審査項目		
一般会計	歳出の部	労働費、農林水産業費、商工費、土木費、災害復旧費
特別会計・ 企業会計	令和6年度岩沼市矢野目西地区土地区画整理事業特別会計予算 令和6年度岩沼市水道事業会計予算 令和6年度岩沼市下水道事業会計予算 令和6年度岩沼市特定公共下水道事業会計予算	

建設産経部会委員の質疑及び答弁




佐藤 剛太
都市計画課
区画整理事業
可能性調査

問 土地区画整理事業可能性調査を行うが、その後、市街化調整区域から市街化区域への編入に向けてどのように進めていくのか。
課長補佐兼都市計画係長 令和6年度に市内5カ所の土地区画整理事業可能性調査を行います。そこで新しい宅地として、優先度が高いとされた地区については、市から地権者へ土地区画整理事業の提案を行います。土地区画整理事業を行うことができるかどうかの模索に2、3年程度は要すると思います。その後、事業実施できることとなった場合、県都市計画課に説明を行うため、次の仙塩広域都市計画へ位置付けてもらうための依頼を行います。



布田 恵美
上下水道施設管理課
二野倉一号雨水幹線工事
農業委員会・地目変更

問 工事の進捗により里の杜住宅地の浸水対策は改善していくと聞か、具体的な時期はいつごろか。
主幹兼下水道施設係長 令和6年度の工事で調整池北側エリア浸水対策が可能になり、その後南側の整備を行い、最終的には令和9年度の完成を目標にしています。
問 非農地証明願は、どのくらいの件数があるのか。
農業委員会局長 平均すると月に1件程度です。過去に転用手続きをするも、地目変更が手付かずだったものを、今の代の人が正式に直すという具体例もあります。



飯塚 悦男
産業振興課・強い農業
づくり事業
都市計画課・緑化推進事業

問 農業6次産業化には、改正食品衛生法に準じて施設整備をする必要がある。市・県の支援について伺う。
主幹兼農政係長 市では上限100万円の農業奨励補助金制度、県では上限300万円のキラリ輝く女性応援事業、上限150万円のみやぎ農山漁村スモールビジネス創出事業、商品開発等の専門家の指導が受けられる農山漁村イノベーションサポート事業があります。



佐藤 一郎
上下水道施設課・下水道事業
産業振興課・企業立地奨励金

問 耐震化工事などをするための中長期的な線入金ほどの程度見込んでいるのか。また今後の使用料の改定は当面考えていないのか。
上下水道経営課長 下水道事業の将来財政経営戦略を策定し、今後の管渠設備にできるだけ補助金を活用し健全経営を図ります。いずれ使用料の改定も今後検討しなければならぬと考えます。
問 企業立地奨励金1億8800万円の内容を伺う。
産業振興課長 製造業2社、物流、貸倉庫業が5社です。
今後とも物流の人手不足により倉庫関係の需要は続くと思います。

建設産経部会

- 部会長 佐藤剛太
- 委員 飯塚悦男
- 副部会長 布田恵美
- 沼田健一

建設産経部会現地調査



大戸堀水路
水門確認



朝日竹の里線
確認



沼田 健一
上下水道経営課
上下水道施設化
岩沼下水道事業

問 下水道の耐震化はどの程度行われているのか。
主幹兼下水道施設係長 平成10年に下水道の耐震基準の設計指針が変わったことから、岩沼市でも同年以降、液状化対策等の考え方を取り入れた構造となっています。現在、それらの考え方に基づいて整備されている管渠は全体の29%です。
問 下水道耐震化29%ということだが、耐震化の予算の確保について伺う。
上下水道経営課長 しつかりと財源を確保し、令和3年度に策定した下水道事業のストックマネジメント計画に基づき、耐震化等についても中長期的に更新工事等を進めていきたいと考えています。